

あらゆるスポーツに関わる皆さまへ

2025年度 第2回

スポーツ 医学検定

2025年

11/30 日

申込締切日

10月10日(金)正午

検定会場

札幌、東京、横浜、名古屋、大阪、福岡(1~3級)、
前橋、広島、徳島、沖縄(2級・3級)

資格

誰でも受検できます

検定料

3級 4,800円 2級 5,400円 1級 7,800円

*併願割引: 3級・2級 9,800円、2級・1級 12,400円

スポーツ医学検定とは

一般の人を対象にした、身体のことやスポーツによるケガの知識を問う検定試験です。

本検定で得られた知識を①ケガの予防②ケガからの競技復帰 ③競技力の向上に活かします。

詳しくは

スポーツ医学検定

検索

<https://spomed.or.jp/>



スポーツ医学検定応援キャラクター

発売中

ハッスルスポケンのLINEスタンプ



『スポーツのケガを減らし、 笑顔を増やす』

近年、スポーツに対する社会の関心は高まっていますが、華々しいスポーツの舞台裏では、ケガのためにパフォーマンスが出ない選手、長期の競技離脱が必要な選手、引退を決意する選手がいます。また、スポーツが広く根付く社会を築くには、トップレベルのアスリートのみでなく、子供から高齢者までが安全で楽しくスポーツに取り組める環境が必要です。

私たちは、より安全でケガの少ないスポーツ環境を作るため、メディカル関係者が持つスポーツ医学の知識を、スポーツ指導者・スポーツ選手の保護者・マネージャー、そしてスポーツ選手自身に広めたいと考えました。「スポーツ医学検定」を通じてスポーツ選手のケガが減少し、それが競技力の向上や日本のスポーツの発展につながれば幸いです。

各級の目安

こんな方におすすめ！

1級
マスター

身体やスポーツのケガの専門的な知識が問われます。スポーツメディカルに関わる人はここを目指しましょう。

スポーツメディカルに関わる人、関わりたいと思っている人など

2級
アドバンス

身体やスポーツのケガのより詳しくより広い知識が問われます。スポーツを指導する人はここを目指しましょう。

スポーツ指導者、部活の顧問、スポーツ系／体育系の学生など

3級
ベーシック

身体やスポーツのケガの最も基本的な知識が問われます。スポーツ医学に初めて触れる人は、ここから目指しましょう。

スポーツ選手自身、成長期の選手の保護者、部活のマネージャーなど

初級

スポーツ医学検定公式アプリからいつでも受検できます。3級相当の問題が出題されます。会場受検前のトライアルにどうぞ。

公式アプリ
での受検



公式テキスト

2級・3級 改訂版
定価2,090円(税込)

1級
定価2,970円(税込)



公式過去問題集

2級・3級
定価2,200円(税込)

◎ご購入はこちらから

≫ 東洋館出版社
・Amazon



スポーツ医学検定 合格認定カード

合格者の皆さままでご希望の方に、合格認定カードを発行いたします。(別途有料)



スポーツ医学検定 公式アプリ

登録
無料

検定や級の更新の申し込みだけでなく、過去問の購入・学習、スポーツ医学関連コンテンツが利用できます。

※検定・更新の申し込み、過去問は有料です。

<https://spomed.schoiz.jp/>



みなさん、スポーツは好きですか？するのが好き、観るのが好き、教えるのが好き、何か手伝うのが好き。そう、スポーツにはさまざまな関わり方があります。何かしらスポーツに関わる全ての人を「スポーツファミリー」として考えた場合、それはとても大きなコミュニティが生まれます。このスポーツ医学検定は「選手の安全」を継続・進化させるための柱となるでしょう。ぜひ、スポーツファミリーを広げていきましょう。



日本ラグビーフットボール協会
コーチングディレクター
中竹 竜二

スポーツ選手はトップを目指すほどケガのリスクをとまいます。また、ただやみくもに練習をしてしまうほど怖いものではありません。スポーツ医学検定で故障をする前に正しい知識を得ることによって、未然にケガを防ぐきっかけにもつながります。自分の身体のことを知ってより長くスポーツを継続できることを願っています。



マラソンランナー スポーツコメンテーター
谷川 真理

体のこと、体のもつ可能性のこと、ケアのことなどをきちんと判断できる人が増えることは、スポーツ界のすそ野を広げることにつながります。世界に通用する選手を一人でも多く育てるためにも、スポーツを長く続けたい人を増やすためにも、スポーツ医学検定に可能性を感じています。



パラリンピック水泳
成田 真由美



パートナー：
育英メディカル専門学校／日本総合医療専門学校／久留米大学 人間健康学部 スポーツ医科学科／東洋館出版社／学校法人 葵学園(埼玉医療福祉専門学校、葵メディカルアカデミー)
学校法人 花田学園(東京有明医療大学、日本鍼灸理療専門学校、日本柔道整復専門学校)／学校法人 横浜 YMCA スポーツ専門学校／Stadio Gullit／大阪府柔道整復師会医療スポーツ専門学校
RUNNING CLUB JAPAN＜一般社団法人日本ランニングクラブ協会＞／株式会社 SUW／専門学校 社会医学技術学院／北海道スポーツ専門学校／合同会社 OneSelf
福岡大学 スポーツ科学部 スポーツ医学研究室／学校法人 小倉学園 新宿医療専門学校／株式会社 encounter／埼玉県立大宮東高等学校／学校法人 米田学園 米田柔整専門学校
学校法人 朝日医療学園 朝日医療専門学校 広島校／いのちを守る教育研究会／大阪国際大学 スポーツ行動学科／信州スポーツ医療福祉専門学校／藤村女子中学・高等学校／日本健康医療専門学校
学校法人 平成医療学園 名古屋平成看護医療専門学校／株式会社 ドリームパーク／神戸医療未来大学 健康スポーツ学部 健康スポーツコミュニケーション学科／専門学校 沖縄総合医療学院
ラグスタ株式会社／学校法人 和風会 多摩リハビリテーション学院専門学校／学校法人 松浦学園 城北高等学校 普通科スポーツ科学コース／学校法人 常陽学園 東京医療福祉専門学校
東洋医療専門学校(柔道整復師学科・鍼灸師学科)／学校法人 衛生学園 神奈川衛生学園専門学校／朝日医療大学／学校法人 宮崎総合学院 宮崎情報ビジネス専門学校／九州国際大学
学校法人 東海医療学園 東海医療学園専門学校／学校法人 静岡医療学園 静岡医療学園専門学校／日本女子体育大学附属二階堂高等学校／グローバル英語塾教育研究所 合同会社／福山医療専門学校
一般社団法人 日本スポーツメンタルコーチ協会／櫻美学園高等学校

※パートナーを希望される学校・団体様はホームページをご覧ください。